

# + Viva Kango

Campus News of Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing

日本赤十字北海道看護大学



## 平成十七年度 入学式

雪解けも順調に進んだ四月五日、本学講堂において平成十七年度入学式が挙行され、大学院修士課程八名、学部一〇名（女子九七名、男子十三名）が松本光子学長より入学を許可されました。式は御歌「四方の国」斉唱、入学生紹介、学長式辞と進み、日本赤十字学園理事長大塚義治氏（日本赤十字社看護部長浦田喜久子氏代読）、北見市



新入生代表

長神田孝次氏、日本赤十字社北海道支部長伊藤義郎氏（事務局次長佐々木康昭氏代読）の御来賓より御祝辞を賜り、祝電の披露、上田陽子学生自治会長への歓迎の挨拶、入学生代表の青野裕太さんによる誓いの言葉をもちて式を無事終了しました。

翌四月六日午後五時半より本学アリーナにおいて学生自治会主催による新入生歓迎会が行われ、教職員が多数参加して行われました。学長の挨拶、お茶とジュースによる乾杯、教員紹介、ハンドベル、よさこい、吹奏楽メンバーによる実演を伴ったクラブ紹介、ビンゴなどでわきあいあいと盛り上がり、新入生たちの新たな学校生活の門出を祝しました。

### 新入生歓迎のことば



学長 松本 光子

春の訪れとともに去る四月五日に十七年度の入学式を挙行し、学部一〇名、研究科八名が入学されました。入学生の皆さん入学おめでとうございます。

本学は、赤十字の理念である「人道」のもとで質の高い看護専門職者の養成を目指しています。その看護専門職者は、個々の能力を発揮して根拠に基づいた看

護を提供いたします。そのためには、学部教育において一人一人確実に感性をみがき、基礎的知識・技術を習得して、看護の描き方を修得して下さい。基礎的知識・技術、そして追求する態度が伴っていれば、その後自分で工夫や開発へと発展させることも可能です。習字にたとえますと、学部教育は基礎の描き方を修得し、卒業後自分なりの墨の濃淡や文を作り出していくものでありましょう。修士課程では、専門領域を深化させ、開発に繋がるのが期待されております。

それぞれが大学の多様な資源を大いに活用して、自己を耕し、創造して下さい。そして将来花が咲くことを願って歓迎のあいさつとします。

### 平成17年度入試概況

試験区分	推薦入学試験		一般入学試験	大学入試センター利用入試
	公募推薦	指定校推薦		
募集人員	35名	10名	45名	10名
志願者数	44名	11名	189名	116名
受験者数	44名	11名	182名	116名
合格者数	39名	11名	93名	32名
実質倍率	1.1倍	1.0倍	2.0倍	3.6倍

#### ■入学者(出身高校)都道府県別内訳

北海道(99名)・岩手県(2名)・宮城県(1名)・福島県(1名)  
栃木県(1名)・東京都(1名)・神奈川県(2名)・岐阜県(1名)  
奈良県(1名)・広島県(1名)

#### 男女別内訳



#### 新卒・既卒者別内訳





